



# 商家のくらしと漆器

令和6年 3月16日(土) — 6月16日(日)

重要文化財 旧柳川家住宅（海南市黒江の漆器問屋）







黒牛嶋に面する海南市黒江は、江戸時代の初期から職人や商人が集まり、紀州藩の保護を得て漆地椀や折敷などの漆器を盛んに製造しました。

黒江塗は、庶民が日常生活で手軽に使える器を大量に生産したことを特色としました。そのため、黒江では一つの町の中でさまざまな職人が漆器づくりの工程を分業しました。また、漆器問屋など商人が海を通じて江戸や上方、四国、九州などに広範囲に販路を開拓し、さらに明治時代以降には、海外向けの輸出漆器やライフスタイルの変化に応じた漆器を創造しました。

紀伊風土記の丘には、重要文化財「旧柳川家住宅」が黒江から移築保存され、伝統的な漆器問屋の佇まいを伝えるとともに、柳川家で取り扱った商品としての漆器や、同家で実際に使用された生活用具から商家のくらしぶりを垣間見ることが出来ます。

本展覧会では、「つくる」、「あきなう」、「くらす」をテーマに、黒江の町で行われる漆器づくりの道具と製品、商家の生活用具を通じて、江戸期から昭和期にかけての黒江における仕事、商い、くらしの変遷をご紹介します。



金柑絵銘々盆 (館蔵)



七ツ入り重 (館蔵)



蒸留器【らんびき】(館蔵)



木具膳・八十椀 (館蔵)



うるし屋看板 (海南市立黒江小学校蔵)

## ■展示講座①

日時：令和6年4月14日(日) 13:30~15:30

- ・定員：30名(先着順)
- ・資料代：100円(別途入館料が必要)
- ・対象：小学生以上
- ・申込方法：電話または資料館受付での事前申込みが必要
- ・受付開始：3月29日(金) 13:00~先着順

## 和歌山県立紀伊風土記の丘

〒640-8301 和歌山市岩橋 1411  
TEL 073-471-6123 FAX 073-471-6120  
HP/www.kiifudoki.wakayama-c.ed.jp

■開館時間：9:00~16:30(入館は16:00まで)

■休館日：毎週月曜日(2024年2月12日(祝)は開館、翌2月13日(火)休館)

■入館料：一般190円(150円)/大学生90円(70円)

( )内は有料入館者20名以上の団体料金

※高校生以下、65歳以上、障害者手帳等をお持ちの方および県内在住の留学生は無料(要証明書)

※基本的な感染症対策にご協力をお願いします。詳細は【<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/011900/d00213264.html>】を参照してください。